

つながっている、ひろがってゆく。

## 指揮者 小泉和裕さん & 中部電力 代表取締役会長 水野明久 中部地域で、もっと音楽の喜びを

甲斐みのり 和染の奥深さを知る

クリス・グレン ミツバチだらけ! 養蜂の現場

ワタナベマキ 祖母・母の思い出メニュー

エネがお エネルギーをつなぐ現場の素顔



「ワタナベマキ 今日のごちそうさま」より

NEW

## 中部電力 LINE 公式アカウント 開設しました!

中部電力では、11月20日より  
「LINE」の公式アカウントを開設し、LINEを通じて電気・ガス料金や  
使用量などが確認できるサービスを開始しました!

「カテエネ」とのID連携で、知りたい情報に簡単アクセス!



### 1 料金

最新月の電気、ガスの料金、  
再エネの売電料金をトーク  
上に表示します。

### 2 使用量

最新月の電気、ガスの使用  
量、再エネの売電量をトーク  
上に表示します。

### 3 ためる・つかう

カテエネポイントをご案内  
します。

### 4 しつもん

電気料金のお支払などに  
関するよくあるご質問に対し、  
トーク上で自動回答します。

### 5 停電

停電エリアや停電時の対処  
方法をご案内します。

### 6 引越し等 お手続き

電気のご使用開始などのお  
手続きをご案内します。

※①②③のご利用は、カテエネとの  
ID連携、カテエネへの契約情報  
の登録が必要です。

### 「通知メッセージ」で 料金確定をお知らせ

公式アカウントが未登録の  
お客さまに対し「通知メッ  
セージ」により、LINE上で  
料金確定をお知らせすると  
ともに、カテエネの会員登録の  
ご案内をします。



### 「友だち」登録はコチラ!

右のQRコードから  
登録してね!



ホームページならではの情報満載。  
ぜひアクセスしてみてください!

「交流」ホームページ  
<https://koryu.chuden.co.jp/>

中部電力公式  
Facebookページ



## 中部電力株式会社

〒461-8680 名古屋市東区東新町1番地  
[www.chuden.co.jp/](http://www.chuden.co.jp/)  
ビジネスソリューション・広報センター  
2018年12月発行

TAKE FREE

「交流」は無料で読みたいだけ  
定期発行誌です。ご自由にお持ちください。



この印刷物に使用している用紙は、  
森を元気にするための間伐と間伐材の  
有効活用に使われます。

名古屋フィルハーモニー交響楽団の音楽監督・小泉和裕さん。  
当社代表取締役会長・水野明久が、飛騨古川にある小泉さんの夏の別宅を訪れ、  
リーダーシップと地域とのつながりをテーマに、  
仕事環境やチームで仕事を進める時の考え方などを熱く語り合いました。

人・地域を動かす  
音楽のちから



名古屋フィルハーモニー交響楽団  
音楽監督・指揮者  
小泉和裕 さん

中部電力  
代表取締役会長  
水野明久

**水野** 小泉さんが名古屋フィルハーモニー交響楽団（以下、名フィル）の音楽監督に就任されて2年半以上が経ちました。これまでに国内はもちろん、海外でも活躍されていると伺っています。海外に出られたきっかけはなんですか。

**小泉** 1970年、大学2年生の時に民音指揮者コンクール（1988年より「東京国際音楽コンクール（指揮）」に改称）で第1位となり、留学しなさいということでヨーロッパの飛行機チケットと賞金をいただきました。その2年後にベルリンへ留学し、翌年にカラヤン国際指揮者コンクールで第1位を受賞しました。その後、小澤征爾さんのひと声もあり、新日本フィルハーモニー交響楽団の音楽監督となるのですが、その時は25歳でした。今から思えば、若造にそんな大役をよく任せてもらえたものだと思います。以来、ヨーロッパを中心に活動をしてきました。海外と日本を行ったり来たりの生活ですね。

世界のトップ指揮者から学んだ「人間力」

つながっている、  
ひろがってゆく、交流。

隣にいる人と手をつないでみると  
その手のぬくもりが  
心に優しく伝わるように

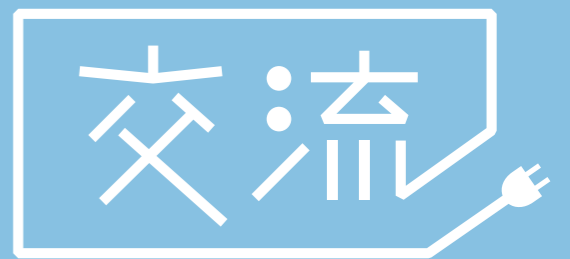
「でんき」を通して  
くらしや人、街をつなげていきたい。

私たちはいつも  
こうなったらいいな  
こうできたら素敵だな  
という想いを描いています。

その想いがやがて現実のものになるように  
「でんき」が  
過去から、いまへ、つながり  
そして、未来へと、ひろがっていきますように……

CONTENTS

- 02 交流 INTERVIEW SPOT LIGHT  
指揮者 小泉和裕さん & 水野明久  
中部電力 代表取締役会長  
人・地域を動かす音楽のちから
- 06 御菓子の歳時記 [冬]
- 07 甲斐みのり 中部伝統通信  
駿河和染 (静岡県静岡市)
- 10 クリス・グレンの産業 Impression!  
養蜂 (岐阜県各務原市)
- 13 ワタナベマキ 今日のごちそうさま  
祖母・母からわたしへ、つながっている味
- 15 エネがお  
浜岡原子力発電所
- 17 でんペディア  
秋神ダム
- 19 交流便
- 20 カンナこと、こんなこと。  
情けは人の為ならず
- 21 Chuden Press



2018 WINTER No. 110

「交流」発行にあたって

中部電力がお届けする「交流」は「でんき」のつながり・ひろがりのように地域の人や文化といった魅力をさまざまに伝えます。もちろん、エネルギーに関するくらしに役立つ情報も。中部地域を元気にするエッセンスをお届けしたいと思います。

**水野** カラヤン氏から直接指導を受けた指揮者は、世界中を探しても多くはないでしょう。貴重な体験をされたのですね。

**小泉** カラヤンからはベルリンフィルの練習やザルツブルクの音楽祭など、あらゆる場面でオーケストラをどう創り上げていくかをゼロから全て見せてもらいました。音だけでなく照明ひとつにまでこだわり、指示を与えていく姿を食い入るように見ていましたね。今の私があるのは、カラヤンのオーケストラの創り方を見てきたからだと言えます。

**水野** カラヤン氏の指揮の素晴らしさは、どこにありますか？

**小泉** ひと言で言えば、目の力です。オーケストラがどんな反応をするか見極めながら、独特のオーラで伝えていきます。その迫力たるや言葉では言い表せませんが、あのオーケストラの創り方はカラヤンにしかできないと思います。

**水野** 人間力ということですか？

**小泉** まさに、人間力です。経営者も指揮者も、人をまとめていくという意味では共通しているのではないのでしょうか。

げで、今でも現場主義の精神は変わりません。

**小泉** オーケストラもまさしく現場主義です。指揮者の中でも音楽監督は、演奏の他、予算管理から演奏者のオーディションまで全てを任せられる。つまり水野さんと同じ経営者と言えます。現場を知らなければ務まりませんし、信頼してもらえません。

**水野** 小泉さんの仕事とも共通点があったとは嬉しい驚きです。会社経



### 「カラヤンからの教えが指揮者としての人生を構成している」

#### 徹底した現場主義こそ仕事の原点

**水野** カラヤン氏からの教えを、指揮者として体現できたと思われたのはいつ頃だったのですか？

**小泉** 今でもそれを追求し続けています。演奏は、その度に条件も違えば、実際の音も違う。年齢とともに価値観は変化していきます。だから、これが到達点だ！というものがない。まさに一期一会だと思っております。

これがまた難しさでもあり面白みでもあるのですね。

**水野** 到達点がないという言葉はとても深いですね。心に染みます。

**小泉** 水野さんは技術畑だったそうですが、現在も活かされている経験はありますか？

**水野** 若い時は水力発電所のダムや地下発電所の設計に携わっていました。山の中でも過ごした、社会人最初の10年が仕事の原点ですね。お



### 「20代の頃の現場主義が、仕事の原点になっている」

#### 地域創生と音楽の関わり

**水野** ところで、なぜ、飛騨古川に夏をお過ごしになる別宅を持たれるようになったのですか？

**小泉** カナダから日本に拠点を移す際、自然を感じながら暮らしたいと思っていたんです。コンサートでこの地を訪れた時、すっかり気に入ってしまっ。後に、この町の方にごか良いところはないか聞いて、この家を紹介してもらったんです。

**水野** ここではどのように過ごされているのですか？

**小泉** 畑と田んぼがあり、米や四季折々の野菜を作っています。不在の時には、地域の方々が助けてくださるので安心してます。裏には山もあり、夜には満天の星空のもと、小川のせせらぎや山をわたる風を感じ、心が洗われます。

**水野** まさに大自然が奏でる音楽ですね。2階ではコンサートを定期的に開催されているとお聞きしました。

#### 水野明久 AKIHISA MIZUNO

中部電力代表取締役会長。2010年に代表取締役社長、2015年に代表取締役会長に就任。中部経済連合会副会長、愛知県経営者協会副会長、日本アイスホッケー連盟会長などを務める。



毎年、夏の時期を過ごす岐阜県・飛騨古川の家。夏はここを拠点にして、全国各地へと向かう。畑では季節の野菜を、田んぼでは1年分の米を作り、大切に育てては蓄えながら食べている。



名フィル音楽監督のほか、3つの楽団で要職を務める。写真は名フィルでの演奏風景。小泉さんの表情から、その迫力を演奏者たちは感じとる。



\* ヘルベルト・フォン・カラヤン(1908-1989年)：オーストリア出身の指揮者。ベルリン・フィルハーモニーの終身指揮者・芸術監督やウィーン国立歌劇場総監督などを務めた。クラシック音楽界に多大な影響を与えた20世紀で最も偉大な音楽家の1人。

# 御菓子の 歳時記

冬の季節感たっぷりの和菓子を  
中部5県からピックアップし  
凄腕和菓子バイヤーをご紹介します。



## 田中屋せんべい総本家 【宝露せんべい】

小麦粉・卵・砂糖に麴味噌を加えた生地は、気泡が入ってふんわり。吉祥文様の宝尽くしをお正月にぜひ。

大垣市本町 2-16  
TEL / 0584-78-3583  
<http://tanakaya-senbei.jp/>

## へんばや商店 【さわ餅】

こしあんを餅生地で巻き込んで重ねています。こしあんはみずみずしく、なるべく早く食べるのがオススメ。

伊勢市小俣町明野 1430-1  
TEL / 0596-22-0097  
<https://henbaya.jp/>



## 京菓子司亀広良 【和菓子屋のシュトーレン】

国産小麦を使用し、大納言小豆と甘露煮の利平栗がゴロンとした存在感。具沢山のシュトーレンです。

名古屋市区上名古屋 1-9-26  
TEL / 052-531-3494  
<http://www.kamehiroyoshi.com/>



## 文・畑 主税

全国1,000軒以上の和菓子店を駆け巡り、10,000種類以上の和菓子を食べた、高島屋全店の和菓子担当バイヤー。自分の力で稼いだ和菓子情報をアップするプライベートブログ「和菓子魂！」が大人気。著作に「ニッポン全国 和菓子の食べ歩き」(誠文堂新光社)  
<http://blog.livedoor.jp/wagashibuyer/>

冬は和洋ともにお菓子屋さんが忙しくなる季節。クリスマス、お正月、バレンタイン、節分と毎月のようにお菓子が登場するイベントが続きます。最近はお菓子に和洋のボーダレス化が見られます。亀広良の「和菓子屋のシュトーレン」などはその代表で、和菓子と洋菓子という区分けを超えた菓子の存在は、とても嬉しいものです。丸平精良軒総本店の「鳥ぱん」は、いかにも可愛らしい形ですがお店の2代目が明治の初めにフランスのパン製法に興味を持ち、諏訪地方で最初にパンを製造したそうです。3代目の時代に焼き饅頭に変わりました。これも和洋を超えた発想だったと言えます。諏訪湖で遊ぶ水鳥のイメージでしょうか。お正月にぜひオススメしたいのが、おめでたい尽くしの田中屋せんべい総本家の「宝露せんべい」。そして昔ながらの製法で作られ続けているへんばやの「さわ餅」や清水屋の「小饅頭」です。いつどこで食べてもホッと安心する味わいは、和菓子の不変の美味しさであり、人が集う年末年始にはぴったりと言えましょう。



## かわいくてどこか懐かしい 冬の素朴な和菓子たち。

### 丸平精良軒総本店 【鳥ぱん】

しっかり焼き上げた饅頭の生地は薄く、あんこがたっぷり。諏訪の銘菓としての風合いがあります。

諏訪市小和田 7-5  
TEL / 0266-52-1522

### 清水屋 【小饅頭】

島田宿名物の酒饅頭。参勤交代中の松平不昧公の目にとまり、ひと口で食べられるようにとアドバイスされたのだとか。出来立てをぜひ。

島田市本通 2-5-5  
TEL / 0547-37-2542  
<https://www.komanjyuu.jp/>

**小泉** この家は元養蚕農家で、2階が広く、音の響きも良いんですね。町の方たち100人ほどに集まってもらって、演奏会を開催しています。  
**水野** 飛騨古川の方々は幸せですね。  
**中部地域で、もっと音楽の喜びを**  
**水野** 名フィルの音楽監督のオファーは、どのようなお気持ちで受けられたのですか？  
**小泉** 名フィルでは、若い時から何度か指揮をさせてもらっていました。何度も熱心にオファーをいただいたことから、喜んでお引き受けしました。指揮者として非常に名誉なことだと思っています。  
**水野** 中部地域の人間として、名フィルを小泉さんが監督されることをとても嬉しく思います。これから先、どんな楽団にしたいと考えておられますか？  
**小泉** 音楽監督は会社経営と同じで、中長期的に計画を立てていかねばなりません。楽団員の人数をもう少し増やしていく方向で、音楽の可能性を広げていきたいと思っています。

**水野** 小泉さんはこの飛騨古川でも音楽文化の発展に貢献されていますよね。  
**小泉** 私が飛騨古川に居を構えたことで、国内外の音楽家がこの場所まで訪ねて来るようになりました。すると「小泉さんの音楽には、この飛騨古川が大きく影響しているに違いない！この土地の力が音楽にみまぎっている」と言われるようになったんです。自分では全く意識していません。  
**水野** この地の自然が、小泉さんの表現に豊かさや深みを与えているのかもしれないですね。  
**小泉** そうですね。ここで夏を過ごすようになって約30年。この町から受けた恩をお返ししていきたいと思っています。何より、子ども達にオーケストラの音の素晴らしさをもっともっと体験して欲しいと思っています。  
**水野** 小泉さんが飛騨古川にまいた音楽の種が、芽吹き、地域創生のきっかけになっている、大変素晴らしい活動ですね。私たちも名フィルと小泉さんの飛騨古川での音楽活動を応援していきたいと思っています。今日はどうもありがとうございました。

## SWITCH of My Life 世界へ羽ばたく きっかけとなった出会い



1973年に第3回カラヤン国際指揮者コンクールで第1位を受賞したことです。カラヤン・コンクールで認められたことは、世界中のオーケストラで指揮をしていいという意味を持ちます。指揮者としての人生において大きな転機になったことは間違いありません。最初に誰から影響を受けたかということは、音楽家にとってとても大切なことですから、カラヤンとの出会いとなったこのコンクールは本当に大きな出来事だと思っています。  
\*写真はベルリン時代のもの。右から2番目が小泉さん、一番左がカラヤン氏。

### 名古屋フィルハーモニー交響楽団 小泉和裕さん 公演情報

2018年 12/7 (金)・8 (土) 第463回定期演奏会 (メーテルランク「ペレアスとメリザンド」) 愛知県芸術劇場コンサートホール

2019年 1/10 (木) 第65回市民会館名曲シリーズ (ベートーヴェン「ツィクルスX」/日本音楽財団ストラディヴァリウス・シリーズ4「ロード・ニューランズ&フォイアマン」) 日本特殊陶業市民会館フォレストホール

3/22 (金)・23 (土) 第466回定期演奏会 (ニーチェ「ツァラトゥストラ」) 愛知県芸術劇場コンサートホール

詳細は、名古屋フィルハーモニー交響楽団ホームページをご確認ください。  
<https://www.nagoya-phil.or.jp/>



「オーケストラの響きの素晴らしさを  
全身で感じて欲しい！」(小泉)

「小泉さんの熱い思いに触れ、  
地域創生にける決意を新たにしました」  
(水野)

甲斐みのり  
≡ 中部 ≡

# 伝統 通信

静岡県・静岡市

# 駿河和染

静岡県出身の文筆家・甲斐みのりさんが、中部地域に伝わる工芸や催事などの伝統文化を現地に赴いて取材・体験。今回は、地元・静岡の「駿河和染」を体験しました！

取材・文  
甲斐みのり

文筆家。静岡県富士宮市生まれ。旅や散歩、お菓子に手土産、クラシックホテル、暮らしなどを主な題材に執筆。著書は『ポケットに静岡百景』（ミルブックス）など多数。近著は『歩いて、食べる東京のおいしい名建築さんぽ』（エクスナレッジ）。



繊細さとぬくもりが  
にじみ出る和染

芹沢銈介氏の影響が大きい  
暮らしに根付く駿河和染

最近よく落語を聞きに行くようになって、江戸時代から日本人の暮らしの中には、染物が当たり前にあった気がついた。着物や浴衣、暖簾や座布団、巾着や手ぬぐい、家具の装飾扉まで。寄席にあつたり、落語家が身につけていたり、はたまた演目に登場したり。日常使いする布物のほとんどが染物と言える。

静岡の実家でも、暖簾や風呂敷は染物を愛用。両親が好んだデザインは、静岡生まれの染色家・芹沢銈介氏によるもので、私も幼いながらにモダンだなあと気に入っていた。家族で「静岡市立芹沢銈介美術館」を訪れた折、自分用にハンカチや巾着を買ってもらえたのが嬉しかった。

## 自然と科学が結びつき ろうけつ染めの味わいに

駿府城の城下町・静岡市では、江戸時代から染色が盛んに行われていた。大正時代に民藝運動が起こってからは、地元の職人の染色技術を高く評価した芹沢氏が、職人とともに「駿河和染」を発展させた歴史がある。

駿河和染では、主に型紙を使う型染や円錐形の筒に入れた糊で図案を描く筒描きなどの技法を用いる。そんな中、唯一、ろうけつ染めを行うのが江戸時代末期から続く老舗「紺友染色工房」。鈴木緑さんと4代目の父・健司さんは、祖父の代から始めた植物染料を使う手描きのろうけつ染めを得意とする職人だ。ろうけつ染めは、正倉院宝物にも見られる日本古来の染色技法。その工程は…

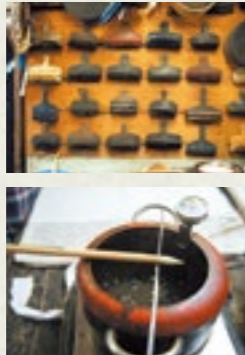
- ① 溶かした口ウを筆にとり、布に模様を描く。描いた部分は染めた後も白く残る。
- ② 刷毛を使い、渋木というヤマモモの植物染料などで布全体を染める。
- ③ 乾燥後、染料を発色させるため、媒染剤を刷毛で引き染めする。
- ④ 乾いたら、色を残したい部分を口ウで描き、再び②染色③媒染④乾燥を繰り返す。
- ⑤ 最後に口ウを溶かし洗い落とす。

口ウで描いた模様は、溶かした温度、重ねた口ウの厚さ、筆使い次第で、色の濃淡が変化する。植物から色素を煮出す草木染めは、洗うと色が流れてしまうので、媒染が必要。媒染剤は、アルミ、銅、チタン、鉄など金属系の物質で、染料との化学反応で発色する。媒染のたび種類を変えることで染まる色をコントロールできる。思いがけず金属の名前が出てきたときは「科学の世界！」と驚いた。灰はアルミを、土は鉄を含んでいるけれど、昔の人がちゃんとそれを分かっていたことに感心する。自然も、科学も、芸術も、暮らしも、一見遠い世界に見えるものがつながり、伝統工芸として、今ここに存在することが趣深い。

\*媒染=染料を布などの繊維にしっかりと定着・発色させるための工程。また、そのための薬品を媒染剤という。



駿府城の目と鼻の先にある工房。ここで緑さんは富士山がテーマの作品で知られる父・健司さんと制作を行う。



多摩美術大学染色科を卒業後、家業を継いだ鈴木緑さん。静岡の若手職人集団「するがクリエイティブ」に所属する。



緑さんの作品は、観賞用から実用品までさまざま。染だけでなく布小物の縫製も自ら行う。



奥深い、静岡の伝統！

# 産業 Impression!

クリス・グレンの  
Past to the Future!!

オーストラリア出身で日本をこよなく愛するクリス・グレンさんが中部地域の産業の現場や遺産をめぐります!

ハチミツやローヤルゼリー、プロポリスなどの健康食材の生産はもちろん、農作物の受粉などでも活躍するミツバチ。岐阜県各務原市にあるアピ株式会社の川島養蜂場は、花粉交配用のミツバチの流通拠点として、全国の養蜂家と農家を影で支えています。無数のミツバチが飛び交う現場をクリス・グレンさんが訪れました!



## Vol.3

### 養蜂の現場で“自然の営み”を目撃



**撮影協力**  
**アピ株式会社**  
1907年(明治40年)創業。養蜂器具の製造・販売からスタートし、ミツバチを介した農業支援業を行う。また近年の主力事業としては、蜂蜜やローヤルゼリーなどを使った健康食品の受託製造・オリジナル品の製造などがある。本社は岐阜県岐阜市。  
<http://www.api3838.co.jp/>

### クリス・グレン

オーストラリア出身のラジオDJ。ナレーターやイベントMC、執筆業のほか、インバウンド向けの情報発信に関するコンサルティングを行うなど、多方面で活躍中。趣味は戦国時代の歴史研究、城めぐり、甲冑武具の収集など。“日本人よりも日本人”な外国人として注目されている。現在のレギュラー番組はZIP-FM「RADIO ORBIT」(日曜10:00~13:00)。  
<http://www.chris-glenn.com/>



ろうけつ染め体験で  
日常に寄りそう雑貨作り

緑さんは、美大の染色学科で一通り染色の勉強をした上で、やはり自分には一点物のろうけつ染めが合っている、祖父や父と同じ道に進んだそう。そうして今の暮らしにより馴染み、広い世代に愛用してほしいと、バッグやストールなど、雑貨類の制作も始めた。ストールの染料は、スオウ、ヤマモモ、スモモなど。染め上がったピンクや山吹色を見つめていると、自然の景色が浮かんでくる。自ら縫製も手がけるバッグは、和装・洋装どちらにも合う。

駿府城公園前にある工房で、緑さん指導のもと、ろうけつ染めの一部を体験させてもらった。最初はごちゃなかつた筆を持つ手も次第に慣れて、最終的に3柄描いた。渋木で染色するまでを自分で行い、絵柄ごとに仕上がりの色のイメージを伝えて、媒染と雑貨への加工は緑さんに託した。

後日届いた3枚のブックカバー。嬉しくて、すぐお気に入りの文庫本をセット。読書する間、草木の中に身を置くような、心地よさに包まれる。

完成した3色のろうけつ染め。鈴木緑さんの手で文庫本用のブックカバーに仕立てていただき、愛用中。



最初に、溶かしたロウを筆にとり、冷めないうちに布に模様を描く。

この後、乾燥→媒染を1枚の布にある色の数分繰り返した後、ロウを水で洗い落とし完成。



お気に入りできました!

ハケを使い植物染料で布を染色しているところ。ロウを置いた部分は染まらない。

「交流」ホームページにて静岡市のスポットを詳しくご紹介しています!  
<https://koryu.chuden.co.jp/>

### 静岡市まちあるきMAP



徳川家康公によって駿府城下町が整備され、東海道の宿場町としても栄えた駿府・静岡市。江戸時代から残る伝統工芸や老舗、町名を通して、一時は10万人以上が暮らす世界屈指の大都市だった往時の様子が偲ばれる。気候は温暖、豊かな水や富士山の絶景に恵まれた穏やかな土地に、今も多く多くの江戸時代ファンが訪れる。

#### A 紺友染色工房

静岡の地域ブランド「駿河和染」の中でも、ろうけつ染めを行う唯一の工房。展示・販売会のお知らせは、駿河和染のWEBに掲載。(http://www.surugawazome-std.com)  
静岡市葵区追手町 7-14 TEL / 054-252-5095  
<http://www2.tokai.or.jp/kontomo/>



#### B 静岡市立芹沢銈介美術館

「型絵染」で人間国宝になった、静岡市生まれの染色家・芹沢銈介氏の作品や工芸品のコレクションを展示。年に3回展示替えが行われる。  
静岡市駿河区登呂 5-10-5 TEL / 054-282-5522  
<https://www.seribi.jp/>



#### C 石部屋

江戸時代創業の安倍川餅の老舗。品書きは、きなこ餅とあん餅を一皿に並べた「安倍川餅」と、わさび醤油で食べる「からみ餅」の2種。  
静岡市葵区弥勒 2-5-24 TEL / 054-252-5698



~これから~ **Future**



伝統の養蜂関連事業を守りつつ、健康食品やサプリメントの製造技術を磨いてきた。

“健康”への手助けと  
ミツバチの重要性を発信したい

同社の現在の主力事業は、ハチミツやローヤルゼリーなどの「蜂産品」を含む健康補助食品の製造だ。「これからも、みなさまの健康の手助けをすることが使命」と村瀬さん。そして「日本の農業を支えたい」と続ける。養蜂の現場では、人間の暮らしに、また自然にとってミツバチがいかに重要かが実感できた。



つくられている製品のほとんどは、他メーカーのオーダーに応えるOEM商品。一部、ローヤルゼリーやプロポリスを使用した自社製品がある。



大学院でアシナガバチを研究、ミツバチ課を志願し配属された藪田浩史さん(右)。実際の仕事を通じ、将来へ向けて、養蜂技術の継承に尽力されている。

ミツバチは植物にとってなくてはならない存在。つまり人間も、ミツバチがいなくなったら困ってしまうんですね。自然にとっていかに大切かを実感しました!

**Amazing!**

~いま~ **Now**



巣箱の中でミツバチが巣を作った巣脾(すひ)。1枚に約3,000匹が暮らす。

元気なミツバチが  
全国150軒の養蜂家から届く

川島養蜂場で働くのはミツバチ課16名。全国150軒の養蜂家から届くミツバチは、販売先農家の畑やハウスのサイズ、農作物の種類によって精査・規格分けされる。ミツバチの生産数は沖縄が突出しており、50軒が沖縄の業者だという。またミツバチの流通業だけでなく、敷地内の一部ではローヤルゼリーの生産も行われている。

巣箱の仕分け作業を見学。「ミツバチは90%がメス。1箱に1匹、かならず女王蜂がいます」と村瀬さん。



いちご畑のハウスで使用されている同社の巣箱「らくらく交配シリーズ」。

花粉を元にミツバチの体内でつくられ分泌されるローヤルゼリー。写真のように手作業で取り出す貴重品。

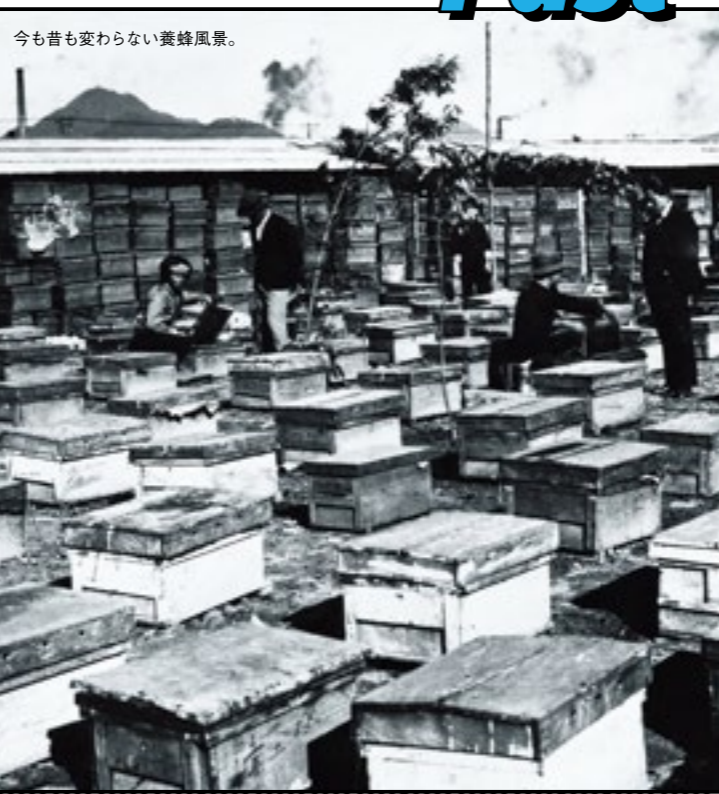


**Good!**

毎日ハチに愛情を注ぐ、ミツバチ課のみなさん

今年の春には、養蜂が盛んな沖縄にも事業所を開設。

~これまで~ **Past**



今も昔も変わらない養蜂風景。

創業して111年  
養蜂業者のサポートからスタート

日本の養蜂は、江戸時代にはすでに巣箱を用いる方式が行われていたとされている。アビの創業は、1907年(明治40年)。養蜂器具の製造・販売から始まった。自らが養蜂を行うのではなく、サポート業に徹するスタイルだった。約60年前に、養蜂家から仕入れた受粉用のミツバチを農家に卸す事業を開始。



アビが取り扱っている養蜂器具の数々。養蜂の方法は、基本的には創業時から変わらない。



創業者である先々代社長が、ハワイからセイヨウミツバチを輸入。



今井さんから100年以上にわたるアビの歴史をうかがう。

**Wow!**

ミツバチを知り尽くした会社ですね!

おいしい果物や野菜を  
食べられるのは、ミツバチのおかげ!

どーも、どーも、どーも! クリス・グレンです。今回やってきたのは、岐阜県各務原市の養蜂場です。岐阜市に本社があるアビ株式会社さんは、健康食品製造で知られていますが、養蜂業界に100年以上も貢献しているミツバチと縁深い会社です。

思いますが、ここに集められるミツバチたちの役割は花粉の交配です。農業に欠かせない受粉作業をミツバチが行うことを「ポリネーション」といいます。ポリネーションを通してミツバチは、人間と植物をつなぐ重要な役割を果たしています。全国から集まったミツバチを農家へ届けるアビさんは、まさに日本の農業を支える縁の下の力持ちですね!

養蜂という仕事には、個人的にも大変興味を持っていましたので、今回はすごく勉強になりました!



ご案内いただいたのは...  
ミツバチ課 課長  
今井弘一さん

ミツバチ課 係長  
村瀬芳紀さん



年末年始は人が集まること多い季節。ワタナベさんの思い出にある、人の集う風景をイメージソースにして、材料さえ揃えば手軽に作ることができるごちそう感たっぷりのメニューをご紹介します。

## ☆ 変わりちらし寿司

具材をすべてキューブ型にカットするとモダンでごちそう感が、デザイナーだったワタナベさんらしいアイデアの変わりちらし寿司。



### ● 材料・4人分 ●

- ・まぐろ 200g
- ・鯛 200g
- ・ホタテ 8個
- ・いくら 100g
- ・卵 3個
- ・絹さや 5枚
- ・白いりごま 大さじ1
- ・炊いたご飯 2合分
- ・サラダ油 小さじ2

### 調味料A

- ・てんさい糖(上白糖でも可) 小さじ1/2
- ・塩 ひとつまみ

### 調味料B

- ・米酢 大さじ3
- ・てんさい糖(上白糖でも可) 小さじ2
- ・塩 小さじ1/2

- 1 まぐろ、鯛、ホタテは約1.5cm角のキューブ型に切る。
- 2 卵に調味料Aを加えて混ぜ、サラダ油を敷いた卵焼き器に流し入れて卵焼きを作り、粗熱をとる。
- 3 2を約1.5cm角のキューブ型に切る。絹さやは筋をとり、沸騰した湯に約1分入れて茹で、冷水にとった後、水気をふき細切りにする。
- 4 炊いたご飯に合わせた調味料Bを加えて混ぜ、粗熱をとり、人肌冷めたら1と3、いぐらをちらしてのせ、白いりごまをふる。しょうゆはお好みでつけていただく。



### point

魚は切る直前まで冷蔵庫でしっかり冷やしておく、切るときに身が崩れず、きれいなキューブ型にカットできます。

## ☆ 白身魚の梅蒸し

白身魚の上品でさっぱりした身に、梅の酸味と昆布の旨味が染み込んで、ご飯のお供にもお酒のおつまみにもなる一品。



### ● 材料・4人分 ●

- ・白身魚(鱈、鯛、鱈など) 4切れ
- ・梅干し 4個
- ・九条ネギ(細ネギでも可) 3本
- ・菊花 1個分
- ・昆布 5cm角1枚
- ・酒 200ml
- ・塩 小さじ2

- 1 白身魚は塩をふり、約10分おいて出てきた水分をペーパーでふく。
- 2 鍋に昆布と酒を入れ、中火にかけて煮立ったら1と梅干しを崩しながら加え、ひと煮立ちさせてアクをとる。
- 3 弱火にし蓋をして約8分蒸し煮にする。
- 4 九条ネギは斜め薄切りにし、水に約5分さらして水気を切り、3にのせ、菊の花びらをちらす。



### point

魚の臭み消しのために、塩はたっぷりつけ、水分が出てきたら丁寧にペーパーでふき取ります。

## ワタナベマキ 今日の ごちそうさま

料理家・ワタナベマキさんが自身について綴る「食」のエッセイ。エピソードにまつわるレシピもご紹介します。



祖母がマメに書きだめたレシピカードが入ったボックス。これが全部で3箱あります。わたしが譲り受けました。



祖母のジャンルは幅広く、和食はもちろん、洋食やデザートもレシピもたっぷりあります。ハイカラな人だったんですね。



### ワタナベマキ

1年に平均8冊、多いときは10冊のペースで著作を出版する人気料理家。NHK「きょうの料理」をはじめとしたテレビ番組や女性誌などにも登場している。毎日の暮らしと料理を綴った400ページ超に及ぶ近著「旬菜ごよみ:季節の味を愛しむ日々とレシピ」(誠文堂新光社)が話題となっている。

## 祖母・母からわたしへ、 つながっている味。

わたしの母方の祖母は、梅干しやたくあんなど昔ながらの保存食を中心とした趣味のような料理教室を自宅で開いていました。母は、その味を受け継いで今も料理が大好き。わたしが小学生の頃の忘れられない思い出に、祖母がお寿司屋さんになった食事会がありました。孫たちを前に、祖母はテーブルをお寿司屋さんのカウンターに見立て、新鮮な魚介類をケースに詰め、リアルなお寿司屋さんごっこをしてくれたのです。もちろんお寿司屋さんの役は祖母で、わたしたち孫がお客さまに。お寿司のネタを自由に選ばせ、一人一人の注文を聞いてくれて、丁寧にお寿司を握ってくれました。小さな子どもたちは大興奮!こんな風にして、人が集まってテーブルを囲むことの楽しさをたくさん教えてくれました。

祖母が住んでいた札幌で高校3年間を過ごしたので、その間はひんぱんに祖母の家へ行きました。料理を覚えてもらったというよりは、一緒に食べて楽しんだ記憶の方が強いように思います。きっとみんなでワイワイと話しながら食事することが好きな人だったのでしょう。料理そのものよりも食べる楽しさを教えてくれたのだと思います。そして、そのDNAは祖母から母へ、母からわたしへと確実につながっています。なぜなら、「みんなで楽しく会話することが一番の美味しい調味料になるよ!」と、わたしもよく言っているからです。

今回は、祖母や母との思い出の味を、おもてなしのメニューにしてご紹介します。いつも作っているメニューに工夫をして、違った視点でアレンジしてみました。ちょっとしたアイデアを加えれば、料理をテーブルに出した時に、きっと歓声が上がるとおもいます。おもてなしとは、一緒に美味しい時を過ごそう!という思いを料理に込めること。その気持ちが伝われば、家族もお友達も心から喜んでくれると思うのです。これは、祖母や母からわたしが学んだことのひとつです。



# エ | ネ | が | お 3

～エネルギーをつなぐ現場の素顔～

五感を働かせて判断できる  
運転員を育てるための  
コミュニケーションを心掛けています。



山梨 徹  
浜岡原子力発電所  
発電部 運転管理課

浜岡原子力発電所の発電部で、運転指導員として、若手運転員の育成に努めています。

運転員の業務は、運転操作はもちろんのこと、発電設備の巡視や定期検査の対応、緊急事態を想定した訓練など、多岐にわたります。若手運転員の教育は、原子力発電所の将来を担う人材を育てる責任ある仕事です。

入社以来16年携わってきた運転員としての経験を活かし、知識・技能の向上とともに、脈々と受け継いできた使命感も伝えられるよう心掛けています。



3・4号機 運転訓練シミュレータ室

運転員は、五感を働かせて巡視や監視をすることにより、万が一の不具合を早期に発見することができます。発電設備の音や匂いを感じると同時に、過去の不具合を知識として身につけることで、「他の機械でも同じ不具合が起こりえる」と想像力を働かせながら、巡視するよう心掛けてきました。



## 浜岡原子力発電所のエネがお

<input checked="" type="checkbox"/> name	<input checked="" type="checkbox"/> department	<input checked="" type="checkbox"/> entering company
山梨 徹	浜岡原子力発電所 発電部 運転管理課 総括グループ	1998年(入社20年)
<input checked="" type="checkbox"/> work		
静岡の工業高校(機械科)を卒業して中部電力に入社して以来、浜岡原子力発電所の発電部で、運転員として16年、定期検査にともなう業務に4年携わってきました。2018年8月からは、これまでの運転員のキャリアを活かして、若手の運転員を育成しています。		

## 01

### 長年運転員として身につけた スキル・ノウハウを後輩に伝授

運転員は、一人前になるまでに約4年間の教育期間が必要で、経験や熟練度に応じた教育が計画的に行われます。入社4年以内の若手運転員約60名を、私を含めた5人で教育しています。



指導の際は、「わかったか?」というYES・NOで答えられる問いかけはしないよう心掛けています。会話のキャッチボールをしながら、自分の口で説明させることで本当の理解を促します。

山梨さんは、いろんなことを遠慮せずに質問できる接しやすい兄貴肌の先輩です。設備の説明などは、事例を交えながらの指導で、とても記憶に残りやすいです。



浜岡原子力発電所 発電部  
藤崎 雄大(入社1年目)

## 03

### ファミリーという気持ちで 一体感のあるチームづくりを目指す

運転員になってすぐの頃、当時の副長に言われた「運転員はファミリーだ」という言葉が印象的で、今もその気持ちで仕事に向き合っています。指令課長・副長が、お父さん・お母さん、上席者がお兄ちゃんという気持ちでいることで、ただの同僚よりも深い信頼で支え合うことができ、一体感のある行動につながります。

後輩たちが、それまで分からなかったことが分かるようになっていたり、実力が上がっていくのを見るのは嬉しいですし、この仕事のやりがいですね



### 若手を育てながら 自分自身も成長できる仕事

右も左もわからない新入社員と一緒に現場に行き指導することも多く、どんな質問にも答えられるよう、準備は万全にしています。事前に自分自身が改めて設備や機器のことを学び直すことは、自分の成長にもつながります。

## 02



### のぞき見リフレッシュ

今年、御前崎市に住居を移しました。地域の秋祭りにも参加しています。



旧清水市の出身ですが、今年の夏に御前崎市に引っ越しました。今年から地域の集まりや祭りの準備に、市民の一人として参加しています。秋祭りでは地区ごとに山車を引いて練り歩きました。

### MY TOOLS

#### タブレット

現場でいつもと違う状況を見つけた時に、タブレットで写真を撮影します。撮影した写真は現場から中央制御室に送ることができ、運転員にとって大切な「迅速な情報の共有」を行うことができます。

#### 그리스ガン

巡視でモーターなどの回転機に異音などを発見した際の対処方法の一つとして 그리스(潤滑油)を注入します。

#### 運転操作手順書

原子炉系、タービン系など、設備の系統ごとに分類された手順書。後輩への指導も手順書を用いています。500ページにも及ぶ手順書は、全部で8冊あります。



DENPEDIA Vol.03

# でんペディア

電気やエネルギーにまつわるみんなの疑問を徹底的に探っちゃう電気の大百科。それが『でんペディア』。みんな聞いたことはあるけど、よく知らない話や、意外なことをご紹介します。

## 今回調べたところ

### 秋神ダム (岐阜県高山市)

秋神ダムは、1954年に岐阜県高山市の木曾川水系秋神川に設置した重力式ダム。ダムの天端(てんば/一番高い場所)の標高は875m、高さ74m、洪水吐ゲート1門を有する貯水池式のダム。

## ダムの水位運用

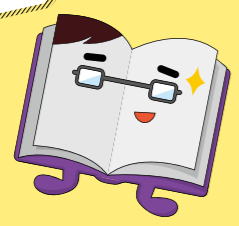
日本は、一年を通じて雨が降り、特に梅雨や台風時期には雨が多く降ります。

河川の水量は、梅雨や台風時期、春先には雪解け水により特に増えます。

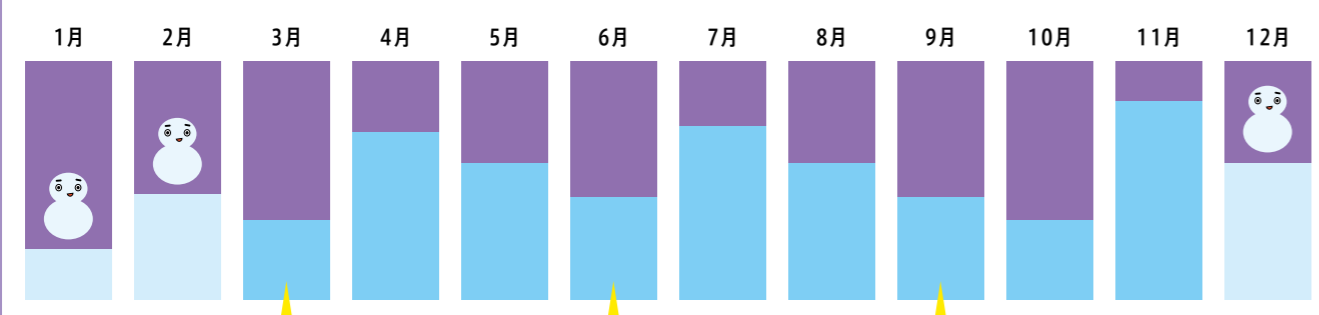
奥地にある大きなダムの多くは、河川の水量が増える時期にその水をダムに貯め、水量が少ない時期に貯めておいた水を使って発電する運用を行っています。

なお、こうした運用により河川の洪水を緩和することにも役立っています。

今回紹介する秋神ダムは、右のような運用を行っており、このタイプのダムを「貯水池式ダム」と呼びます。



## 水位運用の基本的な年間計画イメージ

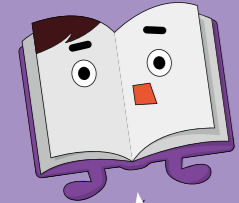


融雪出水期に備え低めの水位に

梅雨に備え低めの水位に

台風に備え低めの水位に

放流の際には、下流で河川を利用する方たちに影響を与えないことが大切!



そのために、ダム制御装置を活用しながら細心の注意を払って、放流量の増減を行います



洪水吐ゲートは、降雨などによる増水の際に、ダム上流・下流の安全を確保するために、安全に河川の水を放流するための設備です。

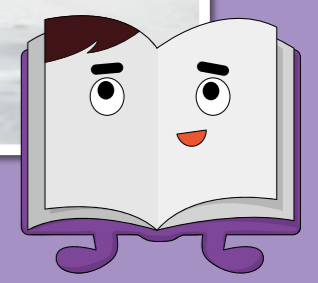
## 洪水吐(こうすいばき)ゲート

## 冬はダムの水が凍っちゃうってホント?!



標高が高い秋神ダムでは、例年12月下旬ごろには、気温はマイナス5°C程度になり、ダムの岸の方から徐々に凍結が始まります。2月頃になると、最低気温はマイナス15°C以下になる日もあり、その頃になると表面は、完全に一面の水が形成されます。

▲冬の秋神ダム



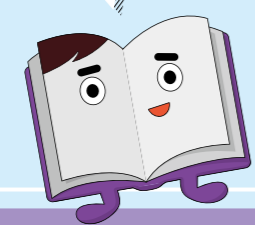
でんペディアくん

## Q

ダムカードって、なんですか?

ダムカードは、広く皆さんにダムのことを知ってもらうために、ダムの形式や貯水量など、いろいろな情報を載せたカード。2018年4月1日時点で668種類が配布されており、現在、中部電力では7つのダムのカードを配布しています。

オモテ面にはダムの写真、ウラ面には「こだわり技術」やダム周辺地域の観光地・見どころなどが紹介されています



## Q

ダムって凍っちゃうっても大丈夫なの?

ダムは凍っても設備や運用には支障はありません。例えば、水位計などの凍結してはいけないダムの設備は、ヒーターを設置して凍らないよう工夫されています。



▲夏の秋神ダム

凍結し始める頃は、ダムの水位の変動に伴って、氷の割れが生じます。割れ→凍結を繰り返し、段々と氷の厚みを増しながら範囲が拡大していきます。

# カンナこと、 こんなこと。

Vol.03 『情けは人の為ならず』

**今**年は本当に天災が多かった。気候変動やら地球温暖化やら、今まで言葉としてはよく耳にしていたし、そのことを題材に書いたり話したりもしていたのだけれど、こんなに身に沁みて感じた一年はなかった。

そしてそれは単なる「感覚」ではないと、JAXAのホームページで悟った。サイトを見られる方は見て欲しい。JAXAのサイトの中の「しきさい」が捉えた日本の猛暑……というページである。(https://www.eorc.jaxa.jp/earthview/2018/tp180801.html)

JAXAは2017年12月に、気候変動観測衛星「しきさい」を打ち上げたが、その「しきさい」が観測した2018年8月1日の日本の地表面温度の画像がそこには掲載されている。世の中は冬だが、そ

の画像を見ていると思わず汗が出そうになる。

とにかく関東、中部、関西などの都市部は高温で真っ赤である。観測時間の午前10時40分頃でも、都市部の地表面温度はすでに50℃以上になっている。けれども森林域は赤くはない。ということは、緑のある場所は温度もそう上昇してはいないのだろう。そうなのだ。同じ都市部でも、たとえば東京なら皇居や代々木公園あたり、名古屋なら名古屋城付近などは、いささか温度が低い。やはり緑のおかげなのだろう。そして思う。ヒートアイランド現象とはまさに人が望んだ暮らし方が生んだものなのだ……と。「しきさい」の地点から日本を見下ろすと、あらためて温暖化の脅威を実感する。

しかし同時に、私はこの夏の終わりに、砂の堆積と闘い続けて

## 神津カンナ

作家、「フォーラム・エネルギーを考える」代表。長年にわたる執筆活動の傍ら、国内外のエネルギー関連施設や現場取材し、暮らしの中のエネルギーといった視点で講演活動などを行っている。著書に「水燃えて火～山師と女優の電力革命～」「冷蔵庫が壊れた日」ほか多数。

いる水力発電の現場(東京電力HDの高瀬ダム)や、隠岐の島という離島で、隆盛の再生エネルギーを受け入れるために苦闘している現場(中国電力の隠岐電力所)を見てきた。みな、温室効果ガスを少しでも減らすため、そして再エネをフル活用するために必死である。それぞれの分野は本当に頑張っていた。快適性や利便性と再エネ拡大を求めながら、同時に安定供給を望むのは大変なことなのだ。

とにかく私たちは自分の身の回りしか見ない。昔話の「わらしべ長者」や、ことわざの「風吹けば桶屋が儲かる」のように、みなつながっていることをもう一度、実感しなければいけない。

情けは人の為ならず。そこだけで解釈しては間違。「巡り巡って<sup>おの</sup>己が為」なのだ。

イラスト：いわしまあゆ

今月も「交流」をご愛読いただき、ありがとうございました。  
このコーナーでは、読者の皆さまから寄せられた声をご紹介します。



〈SPOT LIGHT〉「夢中の時が伸びる時」という言葉が、心に残りました。子育てをする上で、心に留めておきたいフレーズですね。

愛知県 M・Fさん

〈表紙〉表紙の鉄瓶がとても美しくインパクトが強く、涼しくなった昨今、久しぶりに我が家の鉄瓶も出番かと思いました。

三重県 石山淑子さん

〈SPOT LIGHT〉将棋というより、杉本さんの生き方の考え方に、もやもやしていた私の気持ちが前向きになりました。

愛知県 ぶーさん

〈甲斐みのり伝統通信〉何もかも発展・発達する今の世の中で、職人さんが生み出す技は、本当に素晴らしいと思います。亡き母が旅先で購入してきた竹細工のおしぼりの器やかご・ざるは、生活を彩る大切な品でした。大切にしたい日本の文化です。

愛知県 M・Iさん

〈エネがお〉鉄塔の上は、目がくらむほど高いですね。「辛いことも楽しむこと」がモットーということで頑張っていって感動します。現場の仕事は大変だと思いますが、励んでください。

愛知県 あんぱんさん

〈産業 Impression〉女性の感性で、鋳物に新しい風を吹き込んだという話に感銘を受けました。

愛知県 S・Hさん

〈ワタベマキ今日のごちそうさま〉「あさりとソーセージのキャンプパエリア」を早速作ってみました。色鮮やかで食欲もそそられ、美味かったです。また作りたいと思いました。

愛知県 ユウちゃまさん

〈エネがお〉危険と隣り合わせの壮大なスケールの仕事をする人を知ることができました。

愛知県 よっちゃんさん

〈エネがお〉北海道の停電で、電気がないと全く社会が機能しないと再認識しました。送電線は血管と同じ。地域のコミュニケーションを保ちながら、重要な役割を果たしていると思います。

愛知県 濱本和義さん

〈でんペディア〉どうして山の上に風車があるんだろうと思っていました。運ぶのも、立ち上げるのも大変でしょうね。

静岡県 Y・Oさん

〈カンナこと、こんなこと。〉以前、昔のドイツの様子を聞き、カンナさんの反省と同じような気持ちになったことを思い出しました。台風21号の被害では、つくづく電気のありがたさを感じ、「あたりまえ」について考えさせられました。

匿名さん

大型台風の襲来により、当社エリアにおいても広範囲な停電となりました。停電した地域のお客さまには、長期間にわたり、大変なご迷惑をおかけしましたことを、お詫びいたします。当社ではこの経験を今後の災害対策に活かし、引き続き、電力の安定供給に全力で取り組んでまいります。

〈でんペディア〉小学5年生の息子が「ママこれ見て!知ってる?!こんなんだって!すごいねー」と一緒に読んで「へー」と、楽しく勉強できました!

岐阜県 M・Sさん

〈Chuden Press〉発電効率世界一となった西名古屋7号系列。新たな時代に長く愛される発電所になることを期待します。

愛知県 N・Tさん

〈カンナこと、こんなこと。〉前回から始まったこのエッセイが気に入っています。エネルギーの話に絡めながらも、ほのぼのとした雰囲気があり、イラストもぴったりで良いですね。

愛知県 ぶたんさん

お子さまの登下校や  
塾などの行き帰りを  
ママが安心して  
見守ることのできる  
AI・IoTサービスを提供



① SERVICE

スマートフォンの「子ども見守りサービス」**どこニャンGPS BOT**

中部電力、家電ベンチャーのピーサイズ、NTTコミュニケーションズの3社は、5月よりAI・IoTを活用した子ども見守りサービス「どこニャンGPS BOT」の提供を開始しました。

当サービスは、中部電力の次世代サービスブランド「カテエネコネク」のラインアップの一つとして位置づけています。(▶次ページ「解説」参照)

「どこニャンGPS BOT」は、専用のIoT端末(左記参照)をお子さまが携帯することで、保護者さまはスマートフォンで、お子さまの居場所を把握

またはスマートフォンの専用アプリを通じて、離れた場所にいるお子さまの現在位置や、一日の行動履歴などを、正確かつリアルタイムに確認することができるサービス。

また、学校や塾など、お子さまがよく行く場所をAIが自動的に学習することで、登下校や帰宅のタイミングをプッシュ通知でお知らせする機能も搭載しているため、常にスマートフォンをチェックする必要がなく、忙しいママも安心して利用できます。



▶ランドセルに入れておくだけで使用できる専用端末は、わずらわしい設定も不要。雨やほこり、衝撃にも強いので、活発なお子さまにも安心。

子ども見守りサービス <b>どこニャン</b>	
月額サービス利用料	480円 (税込518円)
端末価格	4,800円 <sup>*</sup> (税込5,184円)

\*別途端末配送料350円がかかります。

② NEXT SERVICE

ご家庭向け次世代AI・IoTサービス続々登場  
「カテエネコネク」ブランド立ち上げ

中部電力では、「どこニャンGPS BOT」の他にも、「ちょうどいい未来が、わが家にも。」をコンセプトに、AI・IoTなどを活用しながら、お客さまがもっと快適・便利・安心できる暮らしの実現に向けたサービスを「カテエネコネク」ブランドとして展開しています。

7月からは、ご家庭のお部屋に専用の赤外線リモコンを設置することで、ご使用中のエアコンや照明をスマートフォンプリで操作することが可能になる「こりモ」をリリース。また、11月には、ご自宅の電力ご使用状況などのご家庭内の暮らしに関する情報を、スマートフォンアプリLINEを活用して確認できるサービス「おうちコネク」の実証実験を開始。

当社では、従来の事業領域を越え、さまざまな先端技術を持つ外部企業との事業提携も進めながら、これからのお客さまの暮らしを支える新サービスを展開する予定です。



▲こりモ  
エアコンの快眠コントロール、家電の遠隔操作、エアコンの電気代予測など、赤外線リモコンを設置すれば、工事不要で利用できるサービス

▶赤外線リモコン



▶おうちコネク  
開発中スマートフォン画面(LINE活用)

③ EXPLAIN [解説]

中部電力のご家庭向け  
次世代サービス展開

ちょうどいい未来が、わが家にも。

カテエネコネク



ICT・IoTなどの先進技術とお客さまの暮らしをつなぐサービスを  
統一的に展開していくサービスブランド



さらにサービス展開拡大!

\*実証実験を実施(2018.11~12)